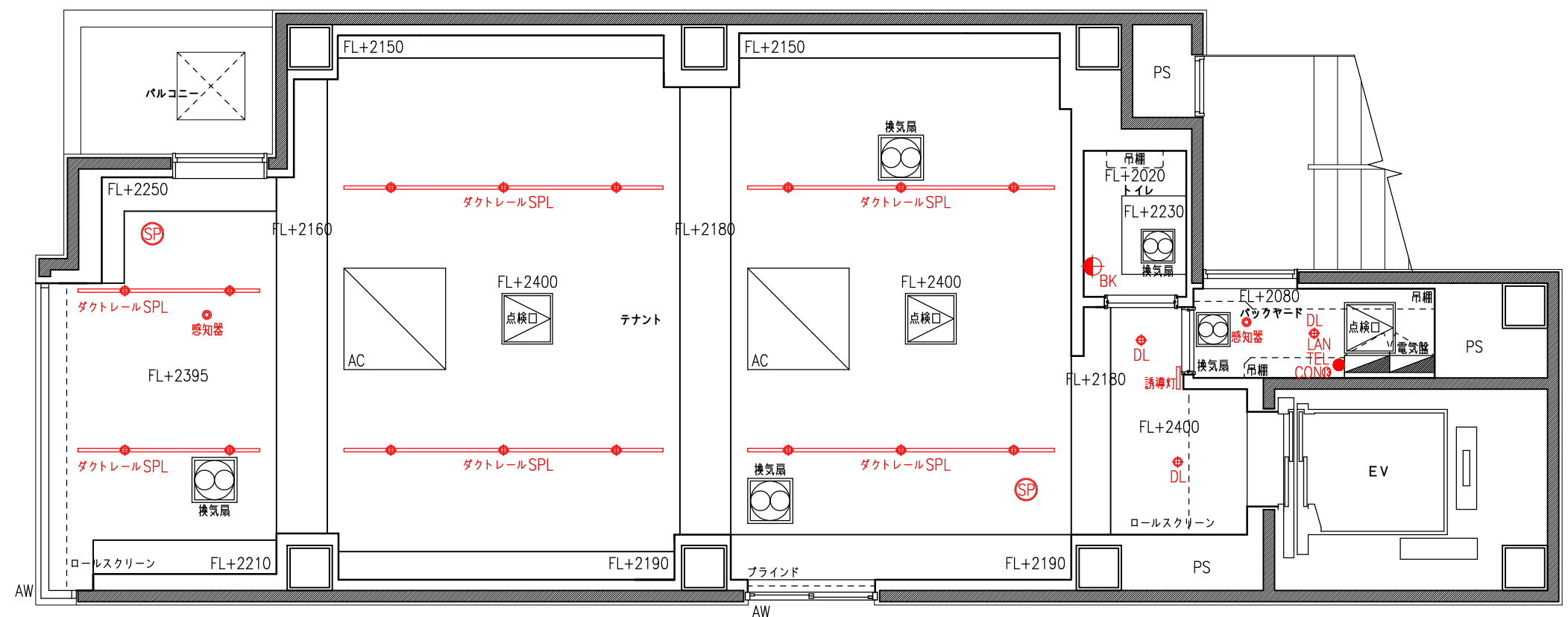
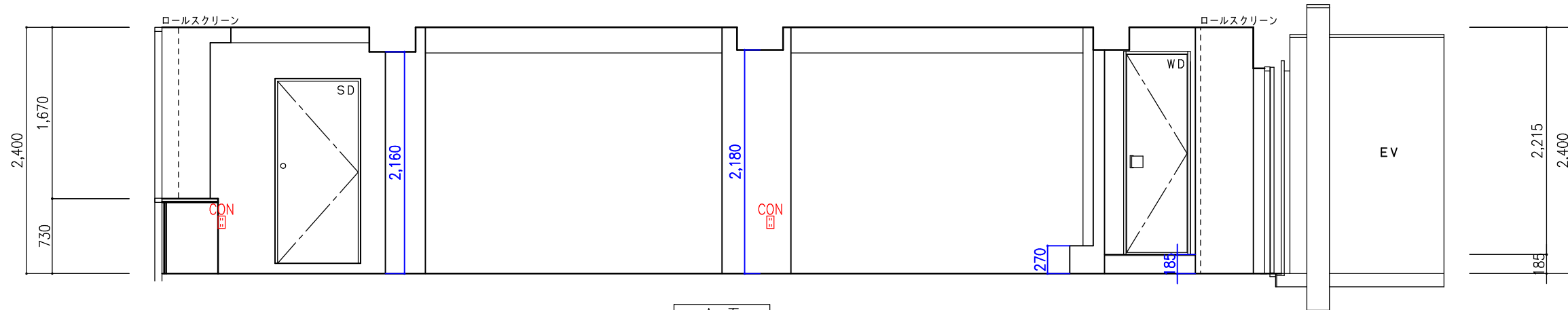


2階平面図

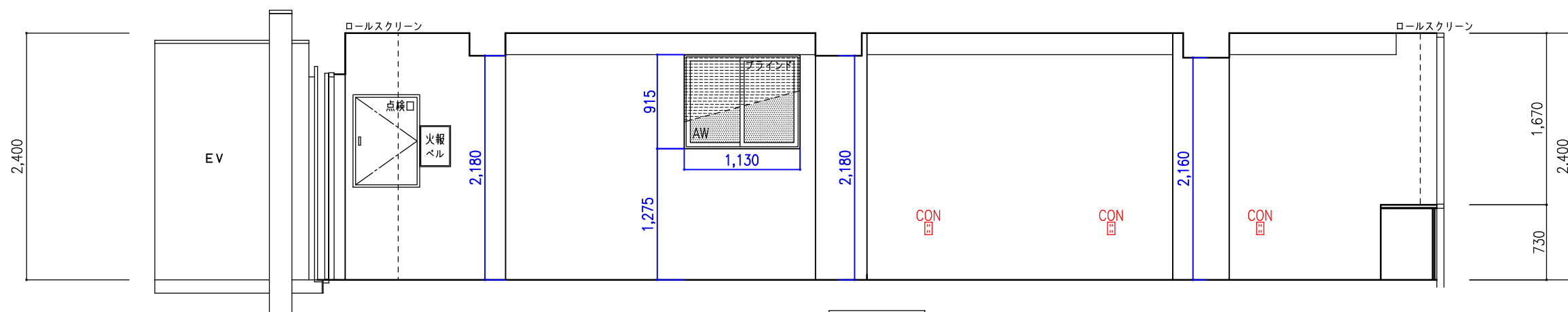


2階天井伏図

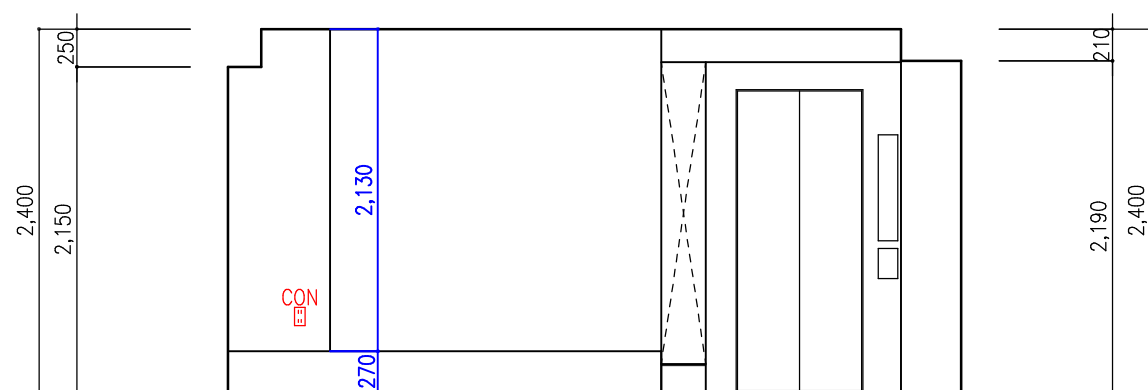
NOTE		<div> 株式会社 KOGA 設計 一級建築士事務所 KOGA ARCHITECTS. OFFICE 東京事務所 福岡事務所 URL: http://www.koga-arc.co.jp/ 一級建築士事務所(知事 34414)号 一級建築士登録(大臣 126965)号 古賀 志雄美</div>	TITLE	SCALE	ASSORTMENT	A. NO.
			FESTAE 表参道ビル	A3 S=1:50		
				D.TITLE	DRAWING	
				2階 平面図	日付 2026/01/13	



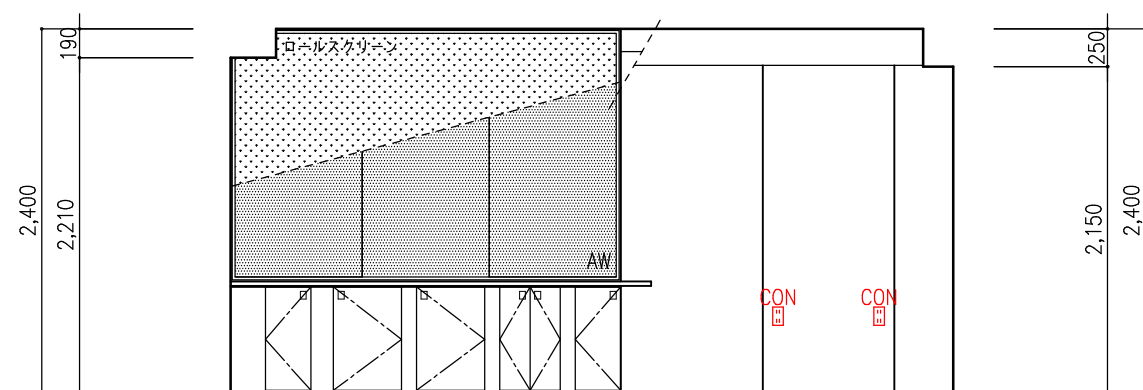
A 面



C 面



B 面



D 面

NOTE



株式会社 **KOGA** 設計 一級建築士事務所
KOGA ARCHITECTS. OFFICE

東京事務所 福岡事務所 URL: <http://www.koga-arc.co.jp/>
一級建築士事務所 (知事 34414)号 一級建築士登録 (大臣 126965)号 古賀 志雄美

TITLE

FESTAE 表参道ビル

D.TITLE

2階 展開図

SCALE

A3 S=1:50

DRAWING

日付 2026/01/13




ASSORTMENT

A

A.NO.

002

GALLERY 50 備品リスト (無料貸し出し)

備品名	数量	サイズ(cm)・品名	
テーブル(折りたたみ式)	x3	幅150cm x 奥行き45cm x 高さ70cm	
パイプ椅子	x10	/	
ハンガーラック	x2	幅89.7cm x 奥行き42.8cm x 高さ158.6cm	

ハンガー	x20	/	
照明	x16	LZS-9102NWW5	 <p>タイプ 位相・逆位相タイプ</p>
スピーカー	x2	BOSE FREESPACE FS2C	
アンプ	x1	BOSE VERITAS 1100BH	 <p>BOSE</p> <p>Veritas 1100BH (100W x 1ch / Hi) bluetooth付</p>

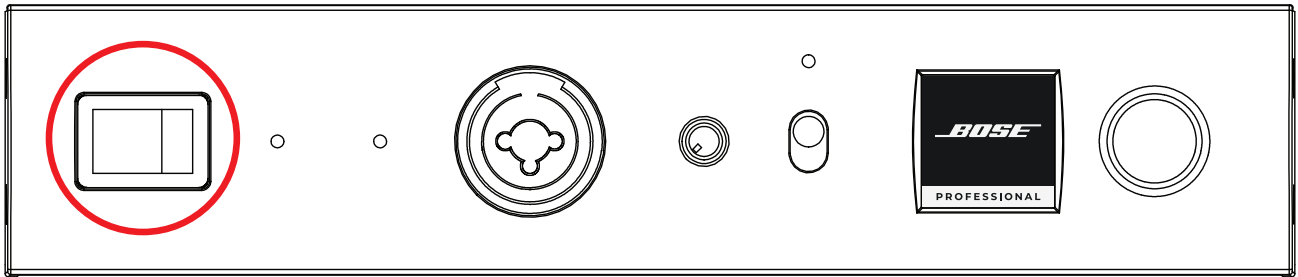
[アンプ資料](#)

[スピーカー資料](#)

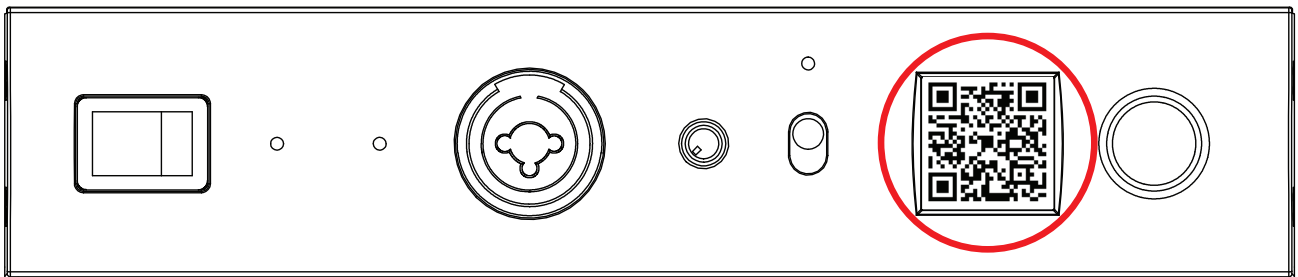
照明器具

Veritas 250BL/1100BHアンプの使用開始方法

ON/OFFスイッチを「ON」にしてアンプの電源を入れます。



数秒後、OLED画面に自動的にQRコードが表示されます。QRコードをスキャンして、Veritas製品のWebサイトに簡単にアクセスできます。QRコードをスキップしてボリュームコントロールメニューにアクセスするには、ロータリーエンコーダーを押してください。



Veritasコントロールメニューオプション

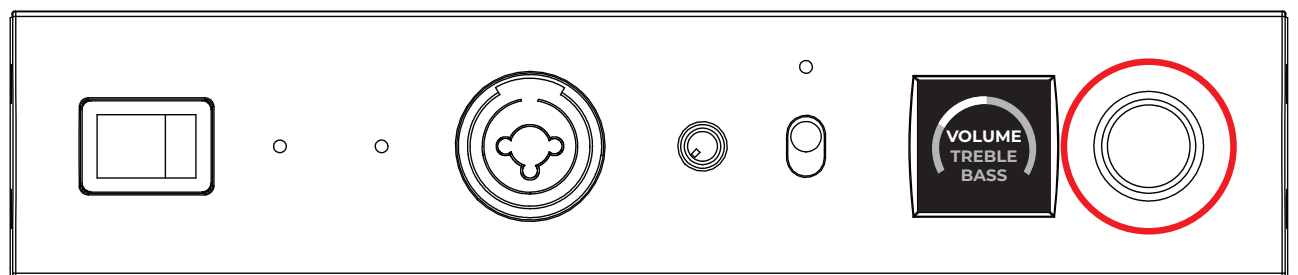
音量、高音、低音の調節

ロータリーエンコーダーを押して、希望するコントロール (**Volume**、**Treble**、**Bass**) がハイライトされるまで切り替えます。

音量の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の音量に調節します。

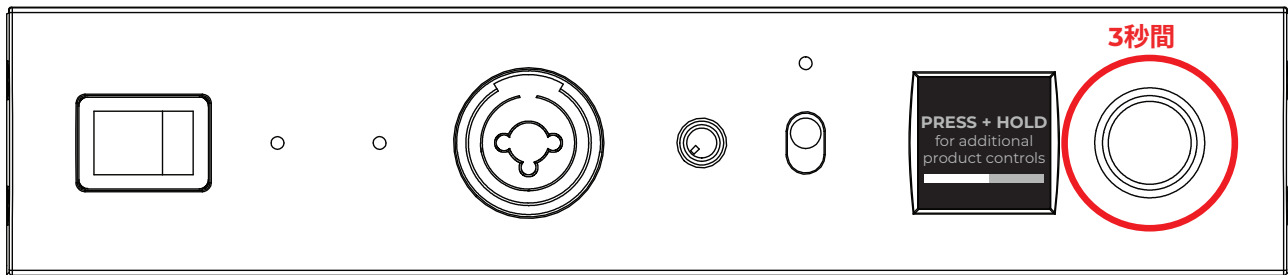
高音の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の高音レベルに調節します。

低音の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の低音レベルに調節します。

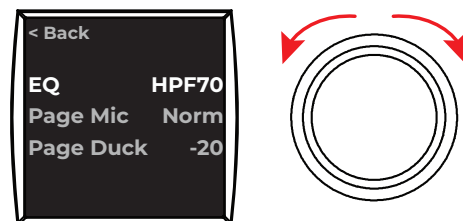


製品設定とコントロールオプション

その他の製品コントロールにアクセスするには、ロータリーエンコーダーを3秒間以上押し続けます。



メニューオプションを選択するには、ロータリーエンコーダーを回して希望のオプションをハイライトし、ロータリーエンコーダーを押して詳細設定を表示します。



EQ: ロータリーエンコーダーで希望のEQプリセットを選択します。

Output: 「Mono」を選択すると、すべてのオーディオ信号がミックスされます。「Stereo」を選択すると、オーディオ信号が分離されます。

注: このオプションは250BLモデルのみ利用可能です。

Page Mic: 「Norm」を選択すると、ページマイクの音量が出力音量に連動します。「Bypass」を選択すると、ページマイクの出力音量が最大になります。

Page Duck: ページ使用中におけるページ信号下でのオーディオの減衰レベルを選択します。

Front Mic: フロントマイクを使用時に音楽の音量を減衰 (Duck) するか、ミックス (Mix) するかを選択します。

Aux Page: 「Yes」を選択すると、AUX出力にページング音声を送ります。「No」を選択すると、AUX出力にページング音声を送られません。

Src Sel: ControlCenter CC-1ゾーンコントローラーが接続されている場合、アンプ前面の切り替えスイッチのソース選択を再び有効にするには「Front」を選択してください。

ControlCenter CC-2ゾーンコントローラーが接続されている場合、リモコンコントロールのソース選択を優先するには「Remote」を選択してください。

ControlCenterゾーンコントローラーが接続されていない場合、どのオプションを選んでも前面のスイッチでソース選択をコントロールします。

Dyn EQ: ダイナミックEQを「On」または「Off」にします。ダイナミックEQは音量に応じて自動的に低音レベルを調節します。

Input A/BT: 「BT」を選択すると、Bluetooth®ワイヤレス接続のソースが優先されます。「A」を選択すると、Bluetooth®ソースよりRCA入力Aを使用します。デフォルトのソースは「A」です。

BT Settings: 「**Connect**」を選択すると、アンプがペアリングモードになり、Bluetooth®デバイスと接続できます。ペアリング中はLEDが点滅し、Bluetooth®デバイスと接続されると点灯します。
「**Forget Device**」を選択すると、Bluetooth®デバイスの接続を解除してアンプのメモリから削除します。
「**Name**」を選択すると、Bluetooth®ワイヤレス接続の識別名を設定できます。デフォルト名は「ZONE1」です。

注: 新しい名前を指定した場合、変更を反映させるには、アンプの電源を入れ直す必要があります。

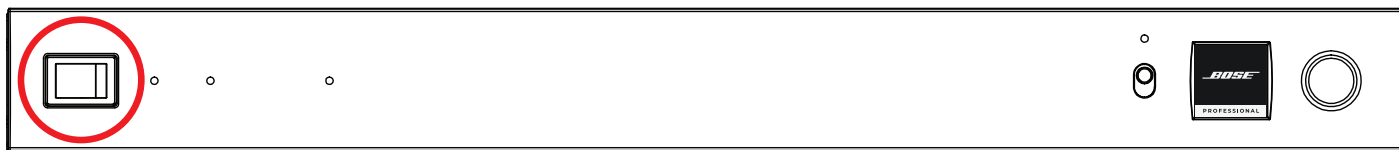
Screen Lock: 「**Vol Active**」を選択すると、音量以外のすべてのコントロールをロックします。
「**All Controls**」を選択すると、音量も含めてすべてのコントロールをロックします。
「**Disable**」を選択すると、画面ロックを解除します。
OLED画面のロック解除用PINコードを設定するには、「**Set PIN Code**」を選択し、4桁のPINコードを入力します。デフォルトのPINコードは「0000」です。

Web QR: QRコードをスキャンして、Veritasの製品ページにアクセスします。

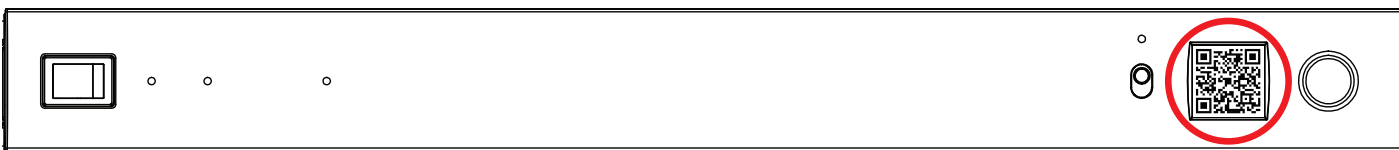
System Info: 最新のファームウェアバージョンがここに表示されます。
「**Factory Reset**」を選択すると、アンプが工場出荷時の状態にリセットされます。

Veritas 2160BL/2160BHアンプの使用開始方法

ON/OFFスイッチを「ON」にしてアンプの電源を入れます。



数秒後、OLED画面に自動的にQRコードが表示されます。QRコードをスキャンして、Veritas製品のWebサイトに簡単にアクセスできます。QRコードをスキップしてボリュームコントロールメニューにアクセスするには、ロータリーエンコーダーを押してください。

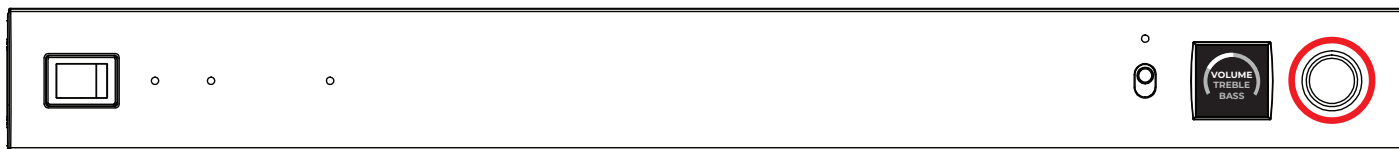


Veritasコントロールメニューオプション

音量、高音、低音の調節

ロータリーエンコーダーを押して、希望するコントロール (**Volume**、**Treble**、**Bass**) がハイライトされるまで切り替えます。

音量の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の音量に調節します。



高音の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の高音レベルに調節します。

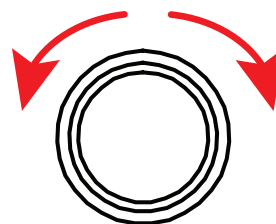
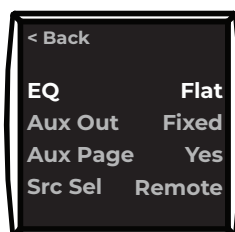
低音の調節: ロータリーエンコーダーを回して、希望の低音レベルに調節します。

製品設定とコントロールオプション

その他の製品コントロールにアクセスするには、ロータリーエンコーダーを3秒間以上押し続けます。



メニューオプションを選択するには、ロータリーエンコーダーを回して希望のオプションをハイライトし、ロータリーエンコーダーを押して詳細設定を表示します。



EQ: ロータリーエンコーダーで希望のEQプリセットを選択します。

注: Veritas 2160BHモデルでは、「EQ1」と「EQ2」を選択し、ゾーンごとに個別のプリセットを指定することで、2つのEQプリセットを設定できます。

Aux Out: 「Fixed」を選択すると、音量に影響されずにAUXの出力レベルが固定されます。「Variable」を選択すると、AUXの出力レベルが音量に連動します。

Aux Page: 「Yes」を選択すると、AUX出力にページング音声を送ります。「No」を選択すると、AUX出力にページング音声を送しません。

注: Veritas 2160BHモデルでは、「Aux 1 Page」と「Aux 2 Page」のオプションを指定することで、ゾーンごとに2つのAuxページオプションを設定できます。

Src Sel: ControlCenter CC-1ゾーンコントローラーが接続されている場合、アンプ前面の切り替えスイッチのソース選択を再び有効にするには「Front」を選択してください。

ControlCenter CC-2ゾーンコントローラーが接続されている場合、リモコンコントロールのソース選択を優先するには「Remote」を選択してください。

ControlCenterゾーンコントローラーが接続されていない場合、どのオプションを選んでも前面のスイッチでソース選択をコントロールします。

Dyn EQ: ダイナミックEQを「On」または「Off」にします。ダイナミックEQは音量に応じて自動的に低音レベルを調節します。

Auto Standby: 自動スタンバイを「On」または「Off」にします。自動スタンバイは、オーディオ信号を20分間受信しないと自動的にアンプをスタンバイモードにします。オーディオが再開されると、自動スタンバイは解除されます。

Input A/BT: 「BT」を選択すると、Bluetooth®ワイヤレス接続のソースが優先されます。「A」を選択すると、Bluetooth®ソースより、RCA入力Aを使用します。デフォルトのソースは「A」です。

注: Veritas 2160BHモデルでは、「A/BT1」と「A/BT2」の両方のオプションを指定することで、ゾーンごとに2つのソースオプションを設定できます。

BT Settings: 「Connect」を選択すると、アンプがペアリングモードになり、Bluetooth®デバイスと接続できます。ペアリング中はLEDが点滅し、Bluetooth®デバイスと接続されると点灯します。

「Forget Device」を選択すると、Bluetooth®デバイスの接続を解除してアンプのメモリから削除します。

「Name」を選択すると、Bluetooth®ワイヤレス接続の識別名を設定できます。デフォルト名は「ZONE1」です。

注: 新しい名前を選択した場合、変更を反映させるには、アンプの電源を入れ直す必要があります。

Scrn Lock: 「Vol Active」を選択すると、音量以外のすべてのコントロールをロックします。

「All Controls」を選択すると、音量も含めてすべてのコントロールをロックします。

「Disable」を選択すると、画面ロックを解除します。

OLED画面のロック解除用PINコードを設定するには、「Set PIN Code」を選択し、4桁のPINコードを入力します。デフォルトのPINコードは「0000」です。

Web QR: QRコードをスキャンして、Veritasの製品ページにアクセスします。

System Info: 最新のファームウェアバージョンがここに表示されます。

「Factory Reset」を選択すると、アンプが工場出荷時の状態にリセットされます。